

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	5	スペースについては、国の定める基準では児童一人当たり2.47㎡となっており、基準以上のスペースが確保されています。	パーテーションで区分けをおこなっておりますが、個室の確保については今後の課題として環境整備に努めてまいります。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	6	国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、職員数は児童10名までに2人、それ以上の児童が利用する際には児童5名につき職員を1人ずつ増員するよう定められており、基準配置以上の職員がおります。	非常勤職員が多い状況も踏まえ、安定した配置ができるよう体制の見直しおよび人員確保に努めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切にされているか。	1	6	児童に分かりやすい環境となるよう工夫をおこなっております。	生活空間の整備はおこなっておりますが、事業所が2階にあるため、可能な範囲で安全面への配慮を強化し、環境改善に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		毎日清掃をおこない、こどもたちが心地よく過ごせる環境づくりに努めております。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	必要に応じて個室（事務所）を使用して支援をおこなっております。	個別の部屋の確保については課題と認識しており、より適切な支援環境の整備に努めてまいります。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	7		毎月、職員会議をおこない、情報共有および業務改善に努めております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		保護者様からのご意見を真摯に受け止め、業務改善に努めております。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		毎日の朝礼や振り返り、職員会議、連絡帳などを活用し、業務改善につなげております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		法人にて計画を立て、研修の実施に努めております。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		公式Webサイトにて公表しております。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		定期的にモニタリングをおこない、保護者様および児童本人の意見やニーズを取り入れながら計画作成に努めております。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		職員会議や原案をもとに検討をおこない、共通理解のもと支援に努めております。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		職員が確認できる体制を整え、計画に沿った支援の実施に努めております。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		標準化されたツールを用いたアセスメントをおこなっております。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		個別支援計画に含めて支援をおこなっております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		モニタリングにて立案・検討・振り返りをおこない、適切な支援につなげております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		季節の行事などを取り入れ、活動内容が固定化しないよう工夫に努めております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		こどもの状況に応じて個別活動と集団活動を組み合わせた支援に努めております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	1日の予定表を作成し、職員連絡帳を用いながら情報共有に努めております。	休みの際には、連絡帳にて内容の確認をおこない、情報共有の徹底に努めております。
	21 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	6	1	夕送迎後に振り返りをおこない、情報共有に努めております。また、職員連絡帳に記録し、確実な共有に努めております。	不在時には、連絡帳にて内容の確認をおこない、確実な情報共有に努めております。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		電子媒体を活用し、記録の徹底および情報共有、保護者様への発信に努めております。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		定期的なモニタリングをおこない、必要に応じた計画の見直しに努めております。	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	7		ガイドラインに基づき、複数の基本活動を組み合わせた支援に努めております。	
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を促す力を育てるための支援を行っているか。	7		こどもの意思を尊重し、自己決定力の育成に向けた支援に努めております。	
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	7		会議前に事業所内で情報共有をおこない、適切な職員が参加する体制を整えております。	
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		協力医療機関や関係機関と協力しています。	
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		保護者様からの情報共有をもとに、必要に応じて学校との連絡調整をおこなっております。	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		必要に応じて関係機関との情報共有をおこない、相互理解の促進に努めております。	現時点では実施しておりませんが、今後の連携強化に向けて情報共有の機会の確保に努めてまいります。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7		求めに応じて保護者様の同意を得たうえで情報提供をおこなっております。	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7		地域の連絡会に参加し、情報共有および連携の強化に努めております。	
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7		現時点では実施しておりませんが、今後は地域との交流機会の創出に努めてまいります。
	33 (自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	7		定期的に関係職員が参加し、連携強化に努めております。	
	34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		電子媒体や送迎時のやり取りを通じて、保護者様との情報共有に努めております。	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		7	現時点では実施しておりませんが、今後の実施に向けて検討してまいります。	現時点では実施しておりませんが、家族支援の充実に向けて実施体制の検討に努めてまいります。
保護者への説明等	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時に丁寧な説明をおこない、運営規程についても掲示し周知に努めております。	
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		定期的なモニタリングにて保護者様および児童の意向を確認し、計画作成に努めております。	
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		計画内容について丁寧に説明をおこない、同意を得たうえで支援を実施しております。	
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		送迎時やモニタリング時に加え、随時相談に応じ、適切な助言と支援に努めております。	
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		7	現在は支援はおこなっていませんが、児童が安心して過ごせるよう支援の工夫をおこなっています。	現時点では実施しておりませんが、保護者同士の交流機会の創出に向けて検討に努めてまいります。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		契約時に説明をおこない、迅速かつ適切に対応できる体制の整備に努めております。	
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		電子媒体を活用し、活動内容やお知らせの発信に努めております。	
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		個々の状況に応じた意思疎通や情報伝達の配慮に努めております。	
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7	現時点では実施しておりませんが、今後の実施に向けて検討してまいります。	現時点では実施しておりませんが、地域に開かれた事業運営に向けた取組の検討に努めてまいります。
非常時等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		マニュアルを玄関に設置し、いつでも閲覧できるようにしております。訓練の様子は児童カレンダーなどでお知らせしています。	
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		定期的な訓練を実施し、非常時に備えた体制整備に努めております。	
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		契約時およびモニタリング時に状況確認をおこない、適切な対応に努めております。	
	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		該当児童がいる場合には、医師の指示書に基づいた対応に努めてまいります。	
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全計画に基づき、必要な研修や訓練の実施に努めております。	
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		事業所だよりなどを通してお知らせに努めております。	
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	7		報告書を作成し、職員間で共有するとともに再発防止に向けた検討に努めております。	
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		定期的な研修を実施し、適切な対応に努めております。	
54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		身体拘束は原則としておこないません。やむを得ず必要と判断される場合には、事前に十分な説明をおこない保護者様の同意を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載し、適切に対応してまいります。		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体でおこなった自己評価です。